

R I 第 2820 地区

水海道ロータリークラブ



CELEBRATE
ROTARY

100 Years

2004-05 年度 国際ロータリー会長
グレン E. エステス・シニア

NO. 2 0 1 6

例会 2004 年 12 月 1 日(水)

本日のプログラム

点 鐘

ロータリーソング・君が代

ビジター紹介

出席報告

SAA 報告

諸 報 告

幹事報告

会長挨拶

年次総会 前期総括(会長・幹事)

12月8日(水) 振替休会

次回 12月15日(水) 予告

前期事業報告

各委員会委員長

鈴木・大串年度テーマ

『原点に戻ろう！』

そしてさらなる飛躍を！！』

12月の会長ポイントメッセージ

ロータリーの基本は家族の愛と協力から！！



12月は家族月間です



谷和原ガールスカウト第38団委員長 庭川弘子様

2004～2005 年度

会 長 鈴 木

豊

幹 事 大 串

卓

例 会 場 ・ 例 会 日

事 務 所

〒303-0023 茨城県水海道市宝町 2790

〒303-0023 茨城県水海道市宝町 3386

常陽銀行水海道支店内 3F

釜久ビル 3F

毎週 水曜日 12:30～13:30

0297-22-1251

0297-30-0875

Fax0297-30-0876

E-mail mitsu-rc@lapis.plala.or.jp

URL <http://kinuyou.com/rc/>

本例会でのおもな事項

* 会長挨拶

* 外部卓話

* 誕生祝

谷和原ガールスカウト団長 庭川弘子様

ピジター

谷和原ガールスカウト第38団委員長 庭川弘子様

誕生祝 おめでとうございます。

表彰

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



会員 松村 仁寿会員



石塚 克己会員

米山功労者



青木 正弘会員 山野井 周一会員



諸報告

米山記念奨学会 (五木田利明委員長)

「米山記念館訪問ツアー」は、今日で締め切りとなりますが、まだ時間がありますので、是非ご参加下さいます様お願いします。

幹事報告 (大串 卓幹事)

週報受理 水戸RC、水戸西RC

例会変更通知受理 なし

会長挨拶 (鈴木 豊会長)

こんにちは。谷和原ガールスカウト第38団委員長の庭川様ようこそいらっしゃいました。後ほど卓話宜しくお願いします。

11月に入ったとたんに、あちらこちらでクリスマスの準備が始まり、夜はイルミネーションで花盛りであります。つい先だってまでは夏と思っていましたが、今はもう冬支度。月日の経つのは早いもので今年度も5

ヶ月が過ぎ去ろうとしております。前期事業も、12月4日～5日の米山記念館見学ツアー、そして12月11日の忘年会で終わろうとしております。いつもの通りどうぞ皆様のご協力を宜しくお願いします。話が変わりますが、先週の木曜日ボージョレヌーボーの解禁日でありました。その時のささやかな出来事を披露させていただきます。とあるコンビニエンスストアでワインの販売をしていた時、中年の男性2人がワインを勧められておりました。そこで、1人の男性は「おれは通風だからワインが飲めない」と断っておりましたが、もう1人の男性が「おれは子供だからワインの味はわからない。分かるものは日本酒と焼酎ぐらいかな」と。同じ断るのでもチョットしたウイットジョークで、周囲の雰囲気をも明るく出来るものと、つい微笑んでしまいました。日本人はジョークとかウイットというと苦手な人が多いと聞いておりますが、いや、なかなかどうしたいしたものだと思います。ロータリーの中ではクラブ内の雰囲気盛り立ててくださる隅屋大先輩がいます。また、10月31日～11月3日に行われた100周年記念事業を終わってみて、今年のRIテーマ「ロータリーを祝おう」「100周年を祝おう」をもう一度振り返って考えてみました。確かに、今年が100周年で、各クラブで100周年に因んで事業が展開されております。発足当時のロータリーと、100年たった今では環境も時代も政治、経済、人の考え方等々比較にならないほど変化してまいりました。100年という時間を周囲の企業に当てはめれば、この時間はやはり1代目、2代目、3代目までしっかりまとめあげて行かなければ存続できない時間でもあります。然しながら、このロータリーがこれまで各国に普及し、そして拡大している原動力とはなぜか？やはり時代は変わったとしても、この100年延々と変わらないロータリーの基本理念、ポリシーというものが、脈々と受け継がれてきたことではないでしょうか。集約すれば、四つのテストの内容は全ての企業人、人生観にも触れられており、深い意味を含んでいるものだと思います。

外部卓話 谷和原ガールスカウト第38団委員長 庭川 弘子様



ご紹介

茨城県支部の定期総会において、庭川団委員長が、日本連盟より30年永続奉仕賞を、支部より25年(支部役員として奉仕したことに対して)ばら章を表彰されました。

こんにちは。今日は、皆様大切な例会にお招きいただきまして、ありがとうございます。発団して3年を迎えましたが、ロータリーの皆様には温かいご支援を頂き有難うございます。感謝いたしております。

それでは、ガールスカウトの説明をさせていただきたいと思っております。

ガールスカウトの運動は、1910年にイギリスで誕生し、日本では1920年に始まりました。少女と若い女性のための世界最大の社会教育運動で、現在世界140カ国、約1,000万人の会員が活動しています。現在日本では約72,000人の会員が活動しています。茨城ではスカウト運動を始めて57年、約2,000人の会員が活動しています。ガールスカウト活動では、「やくそくとおきて」を守りよう心がけています。

少女の成長過程にあった活動をするために5つの部門があります。

テンダーフット部門……就学前1年。教育目標は「豊かな感性を育てる」

ブラウニー部門……小学1・2・3年生。教育目標は「自分を表現する」

ジュニア部門……小学4・5・6年生。教育目標は「仲間と協力する」

シニア部門……中学生。教育目標は「体験を通して自分を見出す」

レンジャー部門……高校生相当年齢。教育目標「責任ある立場で自分を生かす」

成人会員……18歳以上。活動目標「創造的な生き方を生かす」

成人会員の三つの活動は、運営員(団の運営にかかわる人)、リーダー(少女の日常の活動を直接支援する)、SCAPP(個人の興味、関心による活動を行いその成果を団や地域社会で生かす)です。

